

2020年10月12日

関係者の皆様へ

白根学園学園長 磯貝康正

白根学園での新型コロナウイルス集団感染の状況について（第6報）
～ 「光の丘」、「風の丘」の通所事業を再開しました ～

白根学園 障害者支援施設光の丘 工房蛭を発端とした利用者・職員の新型コロナウイルス集団感染の現在の状況についてご報告します。

陽性者の累計は、68名（利用者39名、職員等29名）となりましたが、9月23日実施の全職員 PCR 検査では全員陰性となり、新たな陽性者は9月17日以降発生しておりません。横浜市保健所の指導・協力のもとに実施していた全利用者・職員の日々の健康観察期間も10月10日をもって終了し、利用者については療養期間が全員終了、職員については自宅療養を継続している1名を除いて職場復帰しています。職員体制も平常を取り戻しており、今回の集団感染による影響はほぼ収束したものと考えています。

これを受け、事業所については、通所事業を休止していた「風の丘」についてはすでに9月29日から順次受け入れを再開し、「光の丘」についても本日10月12日をもって通所を再開することといたしました。

関係者の皆様方におかれましては、このたびの集団感染の発生について、多大なご迷惑・ご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げますとともに、事態の収束を迎えることができましたのも、ひとえに皆様の温かいご支援・ご協力の賜物と、ここに改めて厚く御礼申し上げます。

当学園としては、この教訓を生かし感染再発防止策の徹底、特に支援現場でのマスク着用、介助の都度の手洗・手指消毒、環境消毒等の基本対策徹底はもちろんのこと、今後も保健所等関係機関と十分連携し、利用者・職員の検温等、日々の健康管理について相互チェックを継続しながら、利用者の笑顔と健やかな生活を第一として学園運営に努めてまいります。

白根学園法人本部

電話：045-951-2669